

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2016年8月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教化事業のご案内

◆真宗史講座◆ 聖典学習小委員会

- ・日時 2016年8月24日(水) 午後1時半～4時半
- ・講師 木越 祐馨 氏(第5組光琳寺)
- ・講題 石山合戦と能登
- ・参加費 500 円
- ・備考 教師陞補第1種認定の講座となります。

◆秋安居◆ 聖典学習小委員会

- ・日時 2016年9月13日(火) 午後1時半～14日(水) 午後2時半
- ・講師 小川 一乗 氏(本年度本講者・大谷派講師・大谷大学名誉教授)
- ・講題 『顕浄土真実証文類』解釈―「証」の二重性についての試論―
- ・対象 有教師
- ・持ち物 『真宗聖典』、テキスト(必ず購入の上ご参加ください)、間衣・輪袈裟
- ・参加費 2,000 円
- ・備考 教師陞補第2種認定の講座となります。1日目日程終了後懇親会を予定しております。受講中は間衣輪袈裟をご着用下さい。

◆今後の研修会等について◆

- ・9月5、6日(月、火) 教区声明講習会 泉 康夫 氏(本廟部堂衆)
- ・9月17日(土) 午後2時～午後4時 こころの広場 櫻井智舟 氏(福井教区寶光寺)

教化事業のご報告

◆真宗に学ぶ集い◆ 公開伝道小委員会主催

去る5月27日(金)に第1回目、6月21日(火)に第2回目の真宗に学ぶ集いが開催された。講師に高岡教区浄教寺のご住職高瀬 顯正氏をお迎えし、「真宗における救い」をテーマに、第1回目は「正信偈に学ぶ真宗の救い」、第2回目は「歎異抄に学ぶ真宗の救い」の講題のもと、ご講話いただいた。講題にある「正信偈」や『歎異抄』の言葉を用い具体的な例をあげながら、いつ・誰が・どのようにして救われるのかということをお話くださった。氏は「念仏を称えらるるとどうして救われるのか」という問いをきっかけに勉強を始めたといわれ、その疑問を先生に投げかけたところ、「どれだけ勉強しても、どれだけ考えてももう分らんということが分かった時に分かる」という答えをもらったそうだ。当時は答えになっていないと感じたそうだが、常に疑問が心の中にあれば日々出会うことに、はっと気が付くことができ、今、分かりやすい答えをもらわなくてよかったと感じていると講話中何度もおっしゃった。本当の答えは先生に教えてもらうものではなく、自分で気が付き自分で見つけるもの。救いということを通し念仏を称えらるるとはどういうことか考えるきっかけとなる研修会であった。日が暮れてからの開催にも関わらず30代から70代や80代の方まで幅広い世代の方が参加し耳を傾けていた。



◆教区教化委員会総会◆ 教化推進委員会主催

去る6月23日(木)に新旧教化委員・実行委員合同の教区教化委員会総会が開催された。真宗宗歌斉唱の後、7月からの新しい教化委員に対して教化委員長より委嘱状が伝達された。次に教化委員長挨拶の後、2015年度教化事業について教化推進委員会及び各小委員会幹事より報告がなされた。次に2016年度の教化事業計画が同様に説明された。最後に教区教化体制の変更について事務局より説明がなされ、それぞれに質疑応答が行われた。当日は新旧併せて56名の出席があり、出席者は積極的に発言し、部門を超えて活発な議論が交わされていた。新しい教化委員の組織会は9月2日(金)に行われる。

教区事務についてのご連絡

◇事務休暇◇

下記期間、教務所事務休暇(お盆休暇)といたしますのでご承知ください。

期 日 8月12日(金)から15日(月)まで

緊急連絡先 090-5685-5611 (教務所携帯電話)

◇宗議会議員選挙有権者名簿の縦覧について◇

7月15日～8月20日まで教務所において宗議会議員選挙有権者名簿の縦覧をいたしておりますのでご承知ください。

◇夏休み!能登で遊ぼう2016の開催及び支援金の協力依頼◇

東日本大震災以後、福島県の子どもたちに放射能を気にせず遊んでほしいという願いのもと、これまで春と夏(合計7回)に渡って、「能登で遊ぼう!」を開催してまいりました。

今回は、8月21日～23日(2泊3日)の日程で、昨年夏に引き続き、石川県健康の森を会場に開催し、5家族程度の参加を予定しております、これまでと同様に50万円程の必要経費を見込んでおり、今後の災害支援活動を含め、引き続き皆様のご支援が必要となっております。

つきましては、開催趣旨にご賛同賜り、支援金勧募にご協力くださいますようお願い申し上げます。(現金で能登教務所までご持参いただくか、下記郵便振替口座へご入金ください)

郵便振替 口座番号: 00710 - 5-3866 口座名義 真宗大谷派能登教務所
※通信欄に必ず「災害ボランティア支援金」と明記してください。

◇平成28(2016)年熊本地震における救援金現況◇

能登教区救援金現況 (能登教区から宗派救援金口座へ送金した救援金)

3, 618, 384円 (7月13日現在)

内訳	金額
・教区内救援金(寺院)	2,849,184円
・教区内救援金(団体・個人等)	469,200円
・教区救援金会計からの拠出	300,000円

引き続き、救援金勧募にご協力くださいますようお願い申し上げます。

救援金受付口座

<郵便振替口座> 00710-5-3866

<加入者名> 真宗大谷派能登教務所

※通信欄に必ず「熊本地震災害救援金」と明記してください。

◇収納御礼◇

2015年度能登教区御依頼額 1 億 3,861 万 2,000 円に対し、教区として 1 億 4,571 万 9,642 円 (105.1%) のご収納を賜り、超過にてご完納いただきました。法義相続・本廟護持の御懇念と厚く御礼申し上げます。

◇本山経常費完納寺院◇(2016.6.1～6.30迄)

2015年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。
ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	性善寺 極樂寺	泉福寺	光西寺	第8組	長榮寺 正樂寺 光顯寺	専念寺 光誓寺	淨慶寺 長光寺
第2組	本泉寺支坊 專隆寺	明圓寺	成正寺	鵜川組	正覺寺		
第3浜方組	淨真寺			穴水組	聖徳寺		
第3山方組	西性寺 誓傳寺	徳願寺	願行寺	第10組	乗光寺	光行寺	
第4組	本隆寺	正念寺		第12組	徳照寺	長善寺	
第7組	正圓寺 長樂寺	淨願寺 靈高寺	正覺寺	第13組	本龍寺	養泉寺	正願寺
				第14組	正覺寺	常光寺	忍性寺

◇代務者就任◇(教区通信7月号 掲載以降)

第7組 徳成寺 第7組 佛照寺住職 橘 昌憲 2016 年 6 月 24 日

◇敬弔◇(教区通信7月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

穴水組 西福寺 前坊守 富樫 芙美子 2016 年 7 月 8 日

第10組 了覺寺 住職 中野 昭 2016 年 7 月 10 日

※お詫びと訂正

先月号の本山経常費完納寺院欄・住職就任欄の記載に誤りがありました。心よりお詫びいたしますとともに下記の通り訂正いたします。

◇本山経常費完納寺院◇

【誤】第3 山方組 淨蓮寺 → 【正】第3 浜方組 淨蓮寺

◇住職就任◇ (2016 年 5 月 28 日)

【誤】第12組 傳流寺 高津 禎 → 【正】第12組 傳流寺 高津 丞

※2015 年 9 月号よりこの教区通信が済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードできるようになりました。適宜ご活用ください。